



ひろしま健康手帳の使い方 スマートフォン用

命の宝箱の登録方法

※命の宝箱とは、万一の際の備えとして「救急時に必要な情報」を記録・保管しておけるサービスです。

血液型や病歴、これまで処方されたお薬の履歴、いざという時の緊急連絡先などの大切な情報を「命の宝箱」に記録しておけば、救急時や災害時にもスムーズな救急医療を受けられ、さまざまなリスクを回避することができます。

登録方法は「救急医療情報」を写真に撮って保存する方法と情報を入力する方法があります。

※画像は iOS 版ですが、android 版も操作方法は同じです。

1. 「救急医療情報」を写真に撮って保存する方法

まず最初に撮影するための用紙を準備しましょう。

広島県医師会のホームページにある「救急医療情報」の用紙をダウンロードして印刷し、必要事項を記入します。

ダウンロードページ → <http://www.hiroshima.med.or.jp/kenmin/docs/inochi/inochi04.pdf>

1. 「命の宝箱」を押します。



2. 命の宝箱画面が表示されるので画面を上へスライドします。



3. 「宝箱を新規登録する」ボタンを押します。



4. 「ファイルを選択する」ボタンを押します。



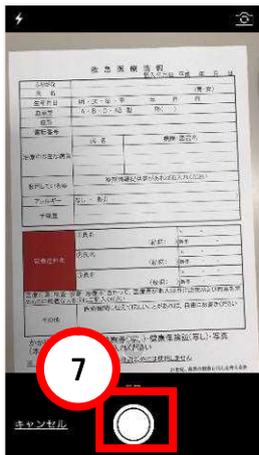
5. 「写真またはビデオを撮る」を押します。



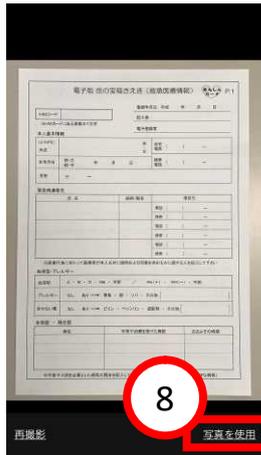
6. 「健康手帳」がカメラへのアクセスを求めています」と表示されたら「OK」を押して許可します。



7.用紙を撮影します。



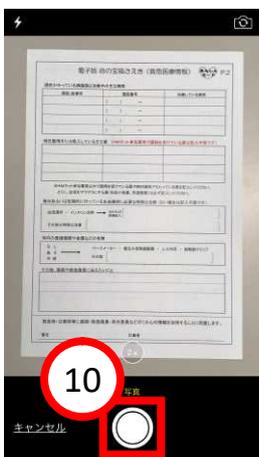
8.「写真を使用」を押します。撮り直す場合は「再撮影」を押して撮り直します。



9. 用紙に2枚目がある場合は再度「ファイルを選択する」を押します。ない場合は13に進みます。



10.「救急医療情報」の2枚目の用紙を撮影します。



11.「写真を使用」を押します。撮り直す場合は「再撮影」を押して撮り直します。



12.撮影した写真が表示されます。他のページがある場合は9～12を繰り返します。



13.画面を上へスライドし、氏名、フリガナ(氏)・(名)を入力します。(必須)



14. 画面を上へスライドし、一番下の「登録」ボタンを押し。登録した内容が表示されたら完了です。



2. 情報を入力する方法

1. 「命の宝箱」を押します。



2. 命の宝箱画面が表示されるので画面を上へスライドします。



3. 「宝箱を新規登録する」ボタンを押します。



4. 入力必須項目の「氏名」と「フリガナ」を入力します。(必須)



5. 性別、生年月日、血液型、住所、治療中の病気などの項目を入力します。



6. 画面を上へスライドし「登録」ボタンを押すと保存されます。

